

教員採用選考に係る賠償について

本日、県議会において教員採用選考に係る賠償関連議案を可決いただきました。

大分県教育委員会は、この議決を厳粛に受け止め、県民の皆様、そして今回の協議に真摯に応じていただいた54名の方々に対し、改めてお詫びを申し上げます。

今回の賠償関連議案については、県民の皆様に様々なご意見をいただくとともに、賠償対象者からは自分達のような気持ちを味わう人が今後ないようにしてもらいたい等と切実な声が寄せられており、教育委員会としては事件の重大性とこのようなご意見を今一度真摯に受け止め、将来にわたって事件を決して風化させないように、今後とも果敢に取り組んでいく決意です。

このような事件を二度と起こさないよう、これまで権限と責任が明確で透明性の高い教育行政システムを確立するための各種改革を着実に進めてまいりました。このシステムをしっかりと機能させるとともに、教育の質を高め、教育の現場で成果を上げる取組を点から面へ徹底して進めてまいります。

常に子どもを中心に据え、子どもの挑戦や自己実現をしっかりと支える教育行政を進め、保護者や県民の皆様の期待に応えられるよう、市町村教育委員会や学校現場の教職員と一体になって、全力で取り組んでいくことをお誓い申し上げます。

平成22年12月14日

大分県教育委員会委員長 林 浩昭